

入館者 10,000 人達成！



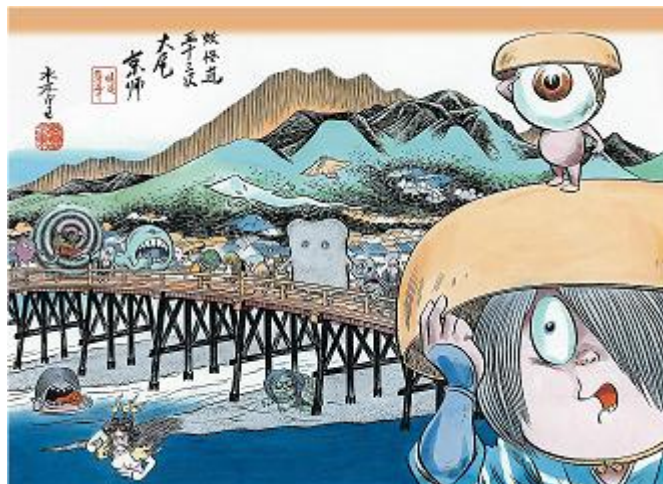
7月31日(土)から始まりました「水木しげるの妖怪道五十三次展」の入館者が、開館45日目の9月20日(月)午後1時30分に10,000人目を達成しました。

記念すべき一万人目の入館者となったのは、丹波市山南町にお住まいの寺村裕昭さん。2人のお子様真裕子ちゃんと奈々子ちゃんの3人で来館され、記念品として細見館長より、大きな「ぬりかべ」のぬいぐるみクッションを贈らせていただきました。

鬼太郎が大好きという真裕子ちゃんがお父さんに頼んで連れてきてもらったとのことで、「鬼太郎が大好きで、どんな絵があるか見たくて来ました。ぬいぐるみをもらえてうれしい」と思わぬサプライズに大喜びの様子でした。

妖怪道五十三次「京師 晴姿妖怪道中」

(C) 水木プロ



水木しげるの
妖怪道五十三次展
番外編 広重の「丹波 鐘坂」と兵庫の妖怪たち